

2026年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験科目名	専門試験（アイヌ・先住民学）
出題の意図	<p>アイヌ・先住民学では、ひとつの学問領域にとどまらない学際的研究が求められる。本問題は、アイヌ・先住民学講座での研究に必要な基礎知識について問うとともに、専門分野に関する知識やその説明力について、学部レベルでの達成度を確認するものである。</p> <p>1は、必答問題として、アイヌ・先住民の歴史、および差別や倫理に関して、基礎知識を問う。</p> <p>2～4は、選択問題として、アイヌ・先住民に関連する個別具体的なテーマに関する出題であり、2は歴史教育と歴史認識、3は国際法、4は宗教文化について、それぞれ基礎知識を問う。</p>

2026 年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） アイヌ・先住民学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

以下の必答問題①と、選択問題②～④から選んだ1題の計2題に回答しなさい。必答問題と選択問題の解答は別の解答用紙に記入し、それぞれの解答の冒頭に問題番号を明記すること。

①（必答問題）

以下の(1), (2)についてそれぞれ説明しなさい。

- (1) 場所請負制とアイヌ民族の文化・社会
- (2) 民族的ハラスメントとマイクロアグレッション

②（選択問題）

歴史認識における「連累 (implication)」について、歴史教育における当事者性との関係から説明しなさい。

③（選択問題）

以下の(1), (2)についてそれぞれ説明しなさい。

- (1) 「先住民族の権利に関する国際連合宣言」の審議過程を踏まえた規定内容の特徴
- (2) 「先住民族の権利に関する国際連合宣言」の法的拘束力

④（選択問題）

宗教とジェンダーの関わりについて、具体的な先住民族の文化を例に挙げて説明しなさい。